

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成30年11月8日(2018.11.8)

【公表番号】特表2018-528754(P2018-528754A)

【公表日】平成30年9月27日(2018.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2018-037

【出願番号】特願2018-515223(P2018-515223)

【国際特許分類】

H 0 2 M 7/48 (2007.01)

【F I】

H 0 2 M 7/48 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月28日(2018.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電気回路装置が、少なくとも 1 つの第 1 コンデンサ (1) と、この第 1 コンデンサ (1) と電氣的に協働する少なくとも 1 つの他の回路部品 (4) とを有し、

前記他の回路部品 (4) が回路支持体 (4 ") を有し、その回路支持体 (4 ") 上に電氣的および / 又は電子的部品 (4 ') が配置されており、

前記第 1 コンデンサ (1) が空所 (3) を環状に取り囲み、かつ前記空所 (3) を環状に取り囲んでいる第 1 コンデンサ装置 (2) の構成部品であり、

前記他の回路部品 (4) が、少なくとも部分的に前記空所 (3) 内に配置されて、前記第 1 コンデンサ (1) に電氣的に接続されており、

前記第 1 コンデンサ装置 (2) が固定要素 (7) を有し、該固定要素 (7) により電気回路装置が機械的に保持要素 (8) に固定可能であり、

前記第 1 コンデンサ装置 (2) が、前記空所 (3) の方を向いている内面および / 又は前記空所 (3) の反対の方を向いている外面に接触部材 (1 1) を有し、該接触部材 (1 1) を介して前記第 1 コンデンサ (1) に前記他の回路部品 (4) が電氣的に接触可能であり、

前記他の回路部品 (4) が、前記接触部材 (1 1) の電氣的接触のためのばね接触部 (1 2) を有し、

前記ばね接触部 (1 2) が前記接触部材 (1 1) に押圧可能であり、前記他の回路部品 (4) が前記第 1 コンデンサ装置 (2) によって機械的に安定に保持されていることを特徴とする電気回路装置。

【請求項 2】

前記第 1 コンデンサ装置 (2) の横断面が、至る所で曲がった凸状曲線、例えば円形、楕円形又は卵形を成していることを特徴とする請求項 1 記載の回路装置。

【請求項 3】

前記第 1 コンデンサ装置 (2) の横断面が多角形を成していることを特徴とする請求項 1 記載の回路装置。

【請求項 4】

角の個数が 3 と 1 2 の間、特に 5 と 1 0 の間にあることを特徴とする請求項 3 記載の回路装置。

【請求項 5】

前記第 1 コンデンサ (1) が巻回コンデンサとして形成されていることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の 1 つに記載の回路装置。

【請求項 6】

前記第 1 コンデンサ装置 (2) が、好ましくは同様に巻回コンデンサとして形成された少なくとも 1 つの第 2 コンデンサ (1 0) を有し、該第 2 コンデンサ (1 0) が前記第 1 コンデンサ (1) の半径方向外側を取り囲んでいるか又は前記第 1 コンデンサ (1) の半径方向内側に接していることを特徴とする請求項 5 記載の回路装置。

【請求項 7】

前記第 1 コンデンサ装置 (2) が、その当接面 (1 3) に接触個所 (1 4) を有し、該接触個所 (1 4) を介して前記第 1 コンデンサ (1) に前記他の回路部品 (4) が電氣的に接触可能であることを特徴とする請求項 1 乃至 6 の 1 つに記載の回路装置。

【請求項 8】

前記第 1 コンデンサ装置 (2) が、その外面に半径方向外側に突出する冷却面 (1 5) を有することを特徴とする請求項 1 乃至 7 の 1 つに記載の回路装置。

【請求項 9】

前記第 1 コンデンサ装置 (2) が目標破断個所 (1 6) を有することを特徴とする請求項 1 乃至 8 の 1 つに記載の回路装置。

【請求項 1 0】

電気回路装置が中間回路形コンバータとして構成されており、前記中間回路形コンバータに整流器 (1 7) を介して単相又は多相交流電圧が供給され、前記中間回路形コンバータからインバータ (1 8) を介して単相又は多相交流電圧が発送され、

前記整流器 (1 7) とインバータ (1 8) との間に中間回路コンデンサが配置されており、

前記他の回路部品 (4) が、前記中間回路形コンバータの整流器 (1 7) および / 又はインバータ (1 8) を含み、

前記第 1 コンデンサ (1) が前記中間回路コンデンサの構成部品であることを特徴とする請求項 1 乃至 9 の 1 つに記載の回路装置。

【請求項 1 1】

電気回路装置が第 2 コンデンサ装置 (1 9) を有し、該第 2 コンデンサ装置 (1 9) が前記回路部品 (4) と電氣的に協働する少なくとも 1 つの他のコンデンサ (2 0) を有し、

前記第 2 コンデンサ装置 (1 9) も前記空所 (3) を環状に取り囲み、

前記他の回路部品 (4) が前記他のコンデンサ (2 0) にも電氣的に接続されており、

前記第 2 コンデンサ装置 (1 9) が、前記第 1 コンデンサ装置 (2) 上に配置されて、これに固定されていることを特徴とする請求項 1 乃至 1 0 の 1 つに記載の回路装置。

【請求項 1 2】

前記第 2 コンデンサ装置 (1 9) および前記他のコンデンサ (2 0) が、請求項 2 乃至 7、9 および 1 0 において前記第 1 コンデンサ装置 (2) および前記第 1 コンデンサ (1) に対して記載されたように、構成されていることを特徴とする請求項 1 1 記載の回路装置。